

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和 5年 12月 6日 (水)

【照会先】鳥羽市健康福祉課 健康係 担当：田畑、中村（孝）

Tel 0599-25-1185

鳥羽市医療 MaaS 診療車 出発式について

本市では人口減少が進んでおり、今後、様々な分野において課題が出てくると考えられます。医療分野についても患者数の減少が見込まれるとともに、地域の医療従事者も減少すると考えられることから、より効率的・効果的なあり方を検討していく必要があります。

本市の鏡浦地区においては、浦村町本浦地区にある市立鏡浦診療所のほか、石鏡町と浦村町今浦地区にそれぞれ分室を設置していますが、日替わりでの開設となっているほか、午前・午後で医師が移動するため、結果的に診療時間が短い状況となっています。

そこで、医師が効率的に広範囲をカバーし、各地区の診療機会を増加させる取り組みとして、①各地区と診療所を結ぶ患者移送 ②移動診療車を用いたオンライン診療を組み合わせた「医療 MaaS (Mobility as a Service) 実証調査」を行います。調査開始にあたり、下記のとおり、出発式を開催いたしますので取材等、よろしくお願いいたします。

- 日 時 令和5年12月13日(水) 13時30分～14時30分頃
- 場 所 鳥羽市保健福祉センターひだまり (鳥羽市大明東町2-5)
- 内 容 主催者挨拶 医療 MaaS 実証事業紹介
医療 MaaS 診療車両を使ったオンライン診療のデモンストレーション

【参考】実証調査概要

実施期間	2023年12月18日～2024年3月末 ※12/18午前の石鏡での診療が初回
実施内容	・石鏡地区・今浦地区から市立診療所への患者の移送 ・石鏡地区・今浦地区での車両内において、市立診療所と結ぶオンライン診療
実施体制	実施主体：鳥羽市 委 託 先：MONET Technologies 株式会社 (実証の企画・運営、マルチタスク車両やシステムの提供) 再委託・支援企業： (医療機器支援) セコム医療システム株式会社、ウィーメックス株式会社 (車両管理・運行) 三重近鉄タクシー株式会社

鳥羽市医療MaaS実証事業

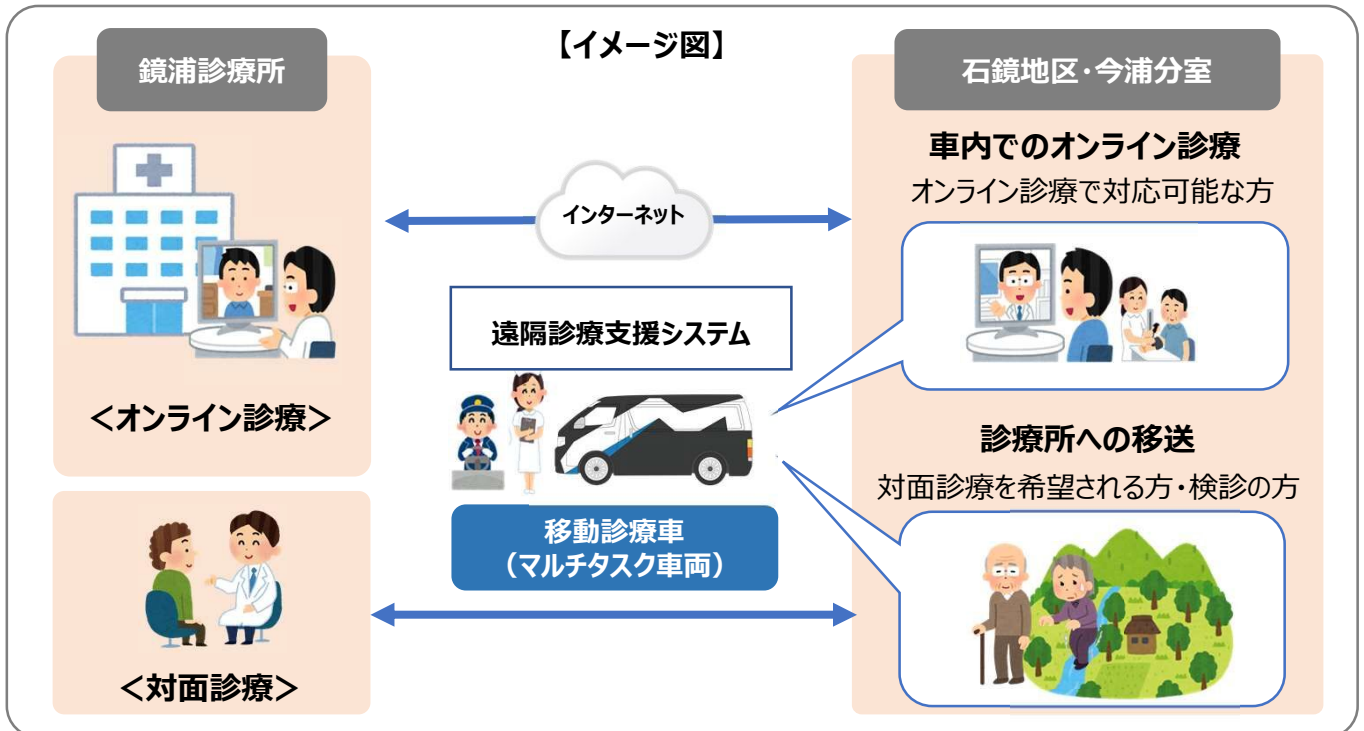
課題

- 鳥羽市鏡浦地区（浦村町・石鏡町）における人口減・医療コストの増大
- 現在は、医師が診療所間を移動して診療しているケースもあり、移動に時間を要するため、その分診療時間も短くなる
- 今後、医療人材不足が懸念されることから、効率的に医師が広範囲をカバーする検討をする必要がある

対応策

- 離島部を含めた市立診療所の医師によるチーム体制でオンライン診療の実施することにより、地域内の患者を診察する体制を再構築する
- 移動診療車（マルチタスク車両）で診療所への患者送迎も併用することで、患者の負担を減らす。

- ①新しい技術を活用し、医師の移動によらず診療ができる体制を構築する
- ②移動診療車（マルチタスク車両）にて、鏡浦診療所を中心に患者の移送や自宅またはその付近に出向いた車内でオンライン診療を実施することにより、患者の診療機会を増加させる

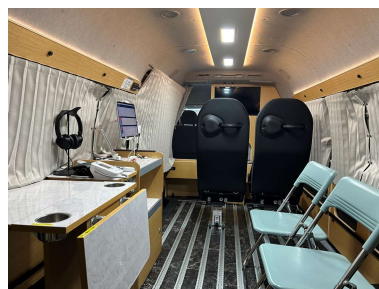


移動診療車（マルチタスク車両）概要

利用用途に応じて工具無しに実施サービスに合わせレイアウトを可変できる車両。本実証では遠隔診療支援システムを活用し、車内でオンライン診療やバイタル情報の共有などを行う。



＜車両外観＞



＜車両内観＞（イメージ図）

